

(体育科)

わかる！できる！主体的に共に学ぶ授業づくり
～対話を重視した指導法～

大阪市立城北小学校 齊田 俊平
出口 雄一

1. 研究概要

(1) 研究主題設定の理由の基本的な考え方

本校では、社会が多様化し激しく変化する中で、子どもが心豊かに力強く生き抜き未来を切り開く力を備える教育の推進に向けて取り組むことを目指してきた。一方で、『全国体力・運動能力、運動習慣等調査』の結果から、筋力、跳躍力に関して、大阪府平均、全国平均を共に下回る結果となるなど、課題が見られた。そこで、平成 29 年度からは、体育の研究授業を行うことを決めた。研究テーマ『わかる！できる！主体的に共に学ぶ授業づくり～対話を重視した指導法～』を掲げ、平成 32 年度に、全面実施となる、新学習指導要領に対応した『主体的・対話的で深い学び』の視点に立った授業改善を行った。

(2) 研究の内容

①研究のねらい

○学びの質を高めた体育科学習の実践により、子どもの運動能力、活力、集中力を高める。

②3つの重点的目標

○体育科の研究を通じた授業力の向上

○新学習指導要領、平成 32 年度全面実施に向けて、主体的・対話的で深い学びを中心とした問題解決能力の育成

○子どもの体力、体幹を鍛える取組による運動能力・体力の向上

③教育目標

学校教育目標

『心豊かで、自ら学び、たくましく生き抜く子どもの育成』

目指す子ども像

- ・よく考え、ともに高めあう子ども
- ・心やさしく、思いやりのある子ども
- ・体を鍛え、粘り強くやり抜く子ども

(3) 研究の進め方

○各学年が年間 1 回の研究授業を設け、研究討議会を開催する。

- ・各学年部で立てた指導案をもとに、研究推進部会で指導案検討を行い、プレ研究授業を行う。
- ・校外から講師を招聘し、研究の方向性・具体的方策について指導助言を受ける。また、研究授業後の研究討議会では、指導講評をいただき、研究を深める。
- ・単元をゲーム領域に絞り研究を深め、各学年の発達段階に即して、系統立てたカリキュラムを作成する。
- ・研究授業と研究討議会の記録（写真・動画・ノート）をとり、研究の成果・課題を資料として活用する。
- ・1 年間の研究の成果と課題をもとに、研究紀要を作成し、研究のまとめとする。

2. 研究のまとめ

(1) 研究の成果

体育科の研究を通じた授業力の向上

- 子どもたちの安全が確保されていることを前提とし、全員の動きが確認できるよう学習の場を設定するなど、安全面への配慮について考えられることができた。
- 各領域の単元計画や時数について見直し、新しい体育年間指導計画を作成することで、指導内容が明確に示され、系統性のある指導を行うことができた。
- 単元をゲーム領域に絞り、グループでルールを工夫したり、ゲームの型に応じた作戦を選んだりするとともに、考えたことを伝え合うことで、対話を重視した授業づくりを行うことができた。
- 外部講師の招聘により体育科指導の専門的な知識を深められ、授業研究、研究討議会を通じた教職員による議論の活性化に繋がり、授業改善の意識改革、授業力の向上が見られた。

新学習指導要領、平成32年度全面実施に向けて、主体的・対話的で深い学びを中心とした問題解決能力の育成

- 授業を進めるにあたって、確かなめあてを持たせるために、ゲームの型に応じた作戦を蓄積し、基本的な技能の習得に重点を置くことで、明確化させた。
- 学習カードの活用により、自分のめあてを意識することで、主体的に学習に取り組むことができた。また、次時の見通しやめあてを持ちやすくなった。
- グループでの学習の進め方を確立することで、友だちと関わりあいながら、協力する態度を身につけ、体を動かす楽しさを味わうことができた。

子どもの体力、体幹を鍛える取組による運動能力・体力の向上

- ラジオ体操、体幹トレーニング、効果的な準備運動の指導を通して、子どもの体幹を鍛え、立位姿勢・座位姿勢、整列の仕方や集合の仕方、正しい姿勢へと改善を図ることができた。
- 体力づくり週間の実施、マラソン大会への参加等、年間を通じた取組により子どもの体力、運動能力を向上させることができた。

(2) 今後の課題

- ICT機器の活用について、効果的な活用法を追求していく。
- 運動量を減少させることが無いよう、対話的な活動と運動量の時間の確保について、調和の取れた適切な授業計画案を作成していく。
- 『全国体力・運動能力、運動習慣等調査』について、すべての種目について、男女ともに全国平均を上回ることができるよう、様々な取組を継続、多様化していく。
- 指導者の有効な助言や方法、指導のタイミングなど、個に応じた支援・指導力の向上をめざしていく。
- 児童の実態や学年の段階に応じた教材を設定していく。